

# 日中総合商社の比較および中国流通の変革

中国における総合商社の発展

福岡大学院博士課程後期 徐 涛

## 、中国における総合商社の理論と歴史

### 1、中国の総合商社論争

1990年代初めに、中国政府によって、実施された日本の総合商社方式の研究は、94年には試行企業として、中国化学工業進出口総会社が選ばれている。

日本総合商社の変革と中国の総合商社の経営困難に照応して、1996年に中国では総合商社をめぐって激しい論争がうずまき始めた。反対論と賛成論のそれぞれの代表的人物は中国対外経済貿易省国際貿易研究所所長の施用海氏と中化総公司戦略研究室の林業氏である。

### 2、総合商社の生成 歴史背景

90年代に入って以来、社会主義市場経済体制の確立及び改革開放の推進につれ、中国国務院の提唱と組織の下、中国の総合商社の実験テストは現実の段階に入った。

### 3、総合商社の発展

中国の総合商社の建設は、従来中国政府が慣用化した手法で行われたが、一部時代背景及び当該企業の要望に沿った形で実行した。

(1) 中国化工進出口総公司(以下、中化と略称する)の歴史 中央型

(2) 実験の準備

(3) 実験のスタート

1994年12月31日、中国国務院より、「中国化工進出口総公司以総合商社の実験に関する国務院の批准」が発表され、総合商社の実験が正式にスタートした。

(4) 実験方案について

## 、中国の総合商社の現状と展望

### 1、実験企業における段階的な評価

(1) 中化の場合

中化は 1994 年 12 月 31 日に、国務院によりはじめての総合商社実験企業に指定されて以来 1998 年まで、およそ 3 年の実験期間があった。この実験期間中の状況からみて、中化は、まず以下のように、一定の成果を遂げたと評価された。さらに、中化での実験は、中国の国有貿易企業にとって、モデル的な効果があり、それらの大型国有貿易企業における組織モデルの研究を促したと評価された。

## (2) 実験から見られる主な問題点

中化と東方は数年間の実験を経て、一定の成果を挙げたと思われるが、中国の国情に適する総合商社の運営メカニズムは未だに形成されていない。

## 2、98 年以降及び現在の状況

### A, 中化の現状

中化は 98 年以降、経営及び収益の方が大幅な成長を遂げている。(図表 4 - 3 - 1 を参照) フォーチュン誌の世界トップ企業 500 のランキング順位においても、中化は 98 年の 304 位から一躍して、2002 年の 248 位に上っている。

### B, 98 年以降の「中国第一総合商社」

## 3、展望

### 、まとめ

この 10 年近く実践された過程では、中国総合商社をめぐって、現状と問題点を分析し、総括して、つぎのことを強調しておきたい。

1. アメリカ型と日本型というのは歴史的に形成されたもので、どちらがもっと優れるかについては一概に結論できない。
2. 中国生産財流通は改革以来、ずっと中国経済運行の問題点として取り上げられつつある。根本的な原因は物資の不足にあるが、それに流通システムの不健全が流通混乱を引起し、そして経済全体に影響を及ぼす。総合商社は流通システムを建て直すための一手段として考えられる。
3. 日本総合商社の推移と現状からみれば、中国企業集団などの発展が総合商社育成の産業基盤となる。
4. 中国の総合商社は総合商社という名称を用いているが、必ずしも日本の総合商社とまったく同じものではない。
5. 専門商社から総合商社へ 中国総合商社の発展方向。

### 参考文献：

1. 「国有流通企業について」にかんしては、黄 磷編『WTO 加盟後の中国市場』蒼々社 2002 年 10 月 87 - 91 ページを参考。

- 2、「経済改革と中国企業グループの戦略」徐涛 福岡大学大学院論集第 34 巻 1 号 平成 14 年 7 月 16 - 19 ページを参考。
- 3、「中国における総合商社論に関する一考察—諸問題について」徐涛 福岡大学大学院論集第 35 巻 2 号 平成 15 年 12 月
- 4、中国化学工業進出口総会社の HP による
- 5、張宝珍 「経済全球化需要研究的十大問題」『世界経済』1998 年，第 9 期
- 6、「経済改革と中国企業グループの戦略」徐涛 福岡大学大学院論集第 34 巻 1 号平成 14 年 7 月
- 7、孫世春 『日本総合商社』 遼寧大学出版社 1994 年版
- 8、戈輝 「壮士断腕亦为生存」『国際貿易』1999 年，第 1 期
- 9、伍柏麟主編 『中国企業集團論』復旦大学出版社 1996 年版 3 頁
- 10、筆者が平成 15 年度（財）アジア太平洋センターによる若手研究者研究活動助成・海外現地調査報告書による。
- 11、『中国流通経済論』 山下睦男編著 葦書房 2000 年 P150
- 12、「中国流通システムの変容」劉軍 福岡大学大学院論集第 31 巻 2 号 平成 11 年 12 月 P123
- 13、「中国式総合商社研究」唐海燕編 中国国家教育委員会九五計画プロジェクト 1997 - 1999 年
- 14、『ゼミナール 日本の総合商社』伊藤忠商事調査部編 東洋経済新報社 1992 年 P30
- 15、『総合商社 - その発展と理論 - 』 山中豊国著 文真堂 1989 年 P13
- 16、『中国流通経済論』 山下睦男編著 葦書房 2000 年 P113
- 17、「面向 21 世紀的企業集團發展戰略」( 国家計委企業集團發展模式課題組 ) 臧跃茹，銀温泉，袁喜祿 1999 年を参考
- 18、『ゼミナール 日本の総合商社』( 第二版 ) 伊藤忠商事調査部編 東洋経済新報社 1997 年 P141 - 142
- 19、『ゼミナール 日本の総合商社』( 第二版 ) 伊藤忠商事調査部編 東洋経済新報社 1997 年 P35 - 37
- 20、「経済改革と中国企業グループの戦略」徐涛 福岡大学大学院論集第 34 巻 1 号 平成 14 年 7 月 P5 - 7
- 21、「中国における総合商社論の発展モデルについて」徐涛 福岡大学大学院論集第 35 巻 1 号 平成 15 年 8 月 P64